

豊川流域県民セミナーの改善案

山本茂雄

拝啓

初秋の候、貴職ますますご盛栄のこととお慶び申し上げます。日頃は大変お世話になっております。

僭越ながら、7月28日に愛知大学で開催された第1回豊川流域県民セミナーの感想と改善点、さらに新規ご提案を以下に記載いたしました。ご査収ください。

敬具

○質問票の記載項目と取扱

第1回目のこの質問票の取り扱い方が不評で、当日の会場での質問も「ダム推進側に恣意的ではないか?」との苦情を多く頂きました。

【改善案】

- ・その場での意見集約分類がしやすい内容に変更すべきではないか
- ・記述式部分は、後日郵送なりメール添付で回収して判り易く公開してはどうか

○第3回サイドイベント(案)

カワセミフード(風土)セミナー

地域の伝統食文化を支える豊川の恵み 秋の彩り

メニュー

クルマエビの天むす

ワタリガニの味噌汁

チームぐるぐるの全面協力

【新規ご提案】

三河湾沿岸の冬—春の観光紹介ブース開設

観光物産展開催 参加者に特別優待券配布(カワセミクーポン) ※使える地域通貨として

○「鷺見さんの宿題」広報宣伝及び集客について

大村愛知県知事の意向「県民により広く伝え、参加を促すこと」を、民間活力を結集してお力添えさせていただくことはやぶさかではありません。わたしたちは、クーポンマガジンや観光事業団体とタイアップ企画を組むことで、親子で参加できる楽しい美味しい学習会にすることが出来ます。

○第4回豊川流域県民セミナー開催地再考について

県図書館は堅苦しくて、閉鎖的でサイドイベントも出来ないのです、一般市民が来場し易い会場に換えていただけると幸いです。